

数の性質-3

- [3] 48で割ったときの商と余りが等しいような数のうちで最も大きい整数は  です。  
(東大寺学園中学)

ある数を

48で割ったとき・・・

「ある数を」ということばが省かれています。

ある数を□, 商とあまりをAとすると,

$$48 \overline{) \square} \begin{array}{r} A \cdots A \end{array}$$

あまりのAは48より小さい整数ですから,  
最大は47になります。

商と余りが同じですから

$$\square = 48 \times 47 + 47 = 2303$$

          ↑          ↑  
          商          あまり